



●Kero Kero 通信●

第 289 号



崎山小児科・院内報

4 月 2023 年

子どもに与える夢

3 月 22 日の WBC 日米戦の視聴率が 42% だったと報道されています。普段は野球中継を見ない人でもテレビ観戦したようで、2019 年にラグビーワールドカップが日本で開催されたときの流行語大賞にノミネートされた「にわかファン」という言葉を思い出します。それだけ人を引き付ける力があつたのは大谷翔平選手の活躍があつてのことです。大谷翔平選手は高校 3 年生のときに作成した人生設計ノートの中で「27 歳 WBC 日本代表 MVP」と書いていて、それを達成した行動力が賞賛されているのでしょう。まるで野球漫画のような筋書きが、いくつかの偶然と幸運にも恵まれて実現していることが漫画以上に楽しめたのだと思います。栗山監督は帰国後に首相官邸で行った報告会後の記者会見で「勝ち切ったことで子どもたちが夢を持ってくれれば」と語っています。大谷選手のようになりたい、そんな夢を持つ子どももきっといるでしょう。

他人が夢を持つこと、その夢を実現することは、ある意味、自分にとってはどうでもよいことです。他人の夢の多くは、自分の能力を客観視すれば自分には実現不可能なものばかりです。しかしプロスポーツの選手やチームに感情移入して応援すると、まるで自分自身が達成したかのように充実感が得られます。金銭的な報酬はないのですが、大きな価値観があるのです。これはスポーツ選手に限ったことではなく、絵画や音楽などの芸術、芸能分野であっても、農林水産業、製造業、飲食、宿泊、映画やディズニーのような娯楽産業、運輸業、金融業、市役所などの公務員、医療も全部同じです。自分が描くことができない絵、上手に歌えない歌、釣れないような魚、作ることができないテレビ、料理、脚本、キャラクター、取りに行けない荷物、お金を借りたい、ごみを捨てたい、健康でありたい。こんなことできたらいいなという夢が現実になるために仕事が生れます。ただし、仕事となると価格という評価とともに金銭での報酬が必要になります。

子どもが描く夢に親を含めた大人ができることは何があるでしょう。夢の期待値（実現性）や達成できたときの報酬（金銭的価値）を評価することではなく、無力でありながら応援するだけなのかもしれません。一緒に喜んだり悔しがったりするそれだけで十分です。それが子どもを信じるということなのでしょう。

子どもを守ろう



4 月に入り新学期・入学・入園を迎え新たな環境に移る季節ですが、この時期は交通事故が増える時期でもあるので注意が必要です。警視庁によると、令和 4 年上半年期の東京都内における子どもの交通事故被害は 60% 以上が小学生と半数以上を占めています。子どもは大人と違い視野も狭く、危険を感知する力も弱いので飛び出し傾向になります。交通事故の割合からみても飛び出しは 12 歳以下で 7 割を占めています。また、駐車車両の陰から道路を横断し事故に遭うケースも増えています。子どもの小さい体は車の陰に入ってしまうとドライバーから見えません。子どもが車のそばで遊ばないように遊ぶ場所や移動経路を親子で一緒に確認しておくとういでしょう。

自転車乗車中の事故では約 6 割が頭部に致命傷を負っているというデータがあります。ヘルメットには交通事故の被害を軽減する効果があります。ヘルメットなしの場合、ヘルメットありに比べて約 2.4 倍も致死率が上がるという統計が出ています。自転車を出かける際にはヘルメットを着用しましょう。また、子ども乗せ自転車で子どもを乗せた状態で大人がそばを離れることは転倒や事故を招く恐れがあるので子どもの年齢に関係なくやめましょう。

子どもの交通事故の 40% 以上は車内で起きています。衝突や急ブレーキを踏んだはずみで座席から転倒したり、全身を打ってしまうこともあります。車が 40km/h で衝突した場合、例えば体重 5kg の赤ちゃんを保護者が抱っこしていたら子どもには 150kg もの力がかかります。保護者の抱っこではとても子どもを支えることができません。6 歳未満はチャイルドシート使用が義務！ジュニアシートは身長 140cm まで必要。成長に合わせてチャイルドシートも変えていく必要があります。子どもが嫌がることもあると思いますが、安全のために車に乗る時はシートベルトとともに忘れずに使用しましょう。

事故防止は挙げていくときがありませんが、子どもは大人には思いもしない行動をとってしまいます。大人が子どもに対して伝える伝え方も成長発達に応じて変えていながら話していく必要があります。そして、親子と一緒に通学路やよく通る道などを歩き確認しあうことも大切です。普段は大丈夫でも気候や時間、友達と一緒に遊んだり遊びながら帰ったりすることで危険度も増すことも確認しあうといいですね。



崎山先生の当番日

『府中市民保健センター』042-368-5311

4/9(日)、4/24(月)夜間診療(19:30~22:00)

ケロケロひろば 4 月 20 日 (木) 14:00~15:30 待合室 対象: 0~1 歳 お母さん同士で色々お話ししましょう